

# 平成30年度第9回 教育委員会会議 会議録

- 1 日 時 平成30年8月20日（月） 13：15～16：01
- 2 場 所 3号館8階教育委員会室
- 3 出席者 <教育委員会>  
長田教育長 山本委員 伊東委員 福田委員 今井委員  
<事務局>  
川田教育次長 後藤教育次長 浜本総務部長 大谷学校教育部長  
荒牧教育施策推進担当部長 住谷教職員人事担当部長  
山下総合教育センター所長
- 4 欠席者 梶木委員
- 5 傍聴者 1名
- 6 次第  
教第27号議案 平成29年度神戸市一般会計歳入歳出決算（教育委員会所管分）に関する意見決定の件  
教第28号議案 神戸市社会教育委員の委嘱の件  
教第29号議案 神戸市立博物館協議会委員の委嘱の件  
教第30号議案 神戸市いじめ問題審議委員会委員の委嘱の件  
協議事項8 平成31年度予算要求について  
協議事項9 北区有野台地区統合小学校の校名（仮称）について  
報告事項1 平成29年度神戸市各会計予算繰越報告の件（教育委員会所管分）について  
報告事項2 市民の声（平成30年6月受付分）報告について  
報告事項3 指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価（平成29年度）について  
報告事項4 教職員の多忙化対策について  
報告事項5 組織風土改革のための有識者会議について  
報告事項6 市立中学校の生徒に係る事案について
- 7 会議内容

（長田教育長）

それでは、ただいまから教育委員会会議を始めます。

本日は梶木委員が所用のため欠席です。本日は議案が4件、協議事項が2件、報告事項が6件となっています。このうち、教第27号議案、教第28号議案、教第29号議案、教第30号議案、協議事項8、協議事項9、報告事項1、報告事項2、報告事項4、報告事項6については非公開とさせていただきたいと思っております。

教第27号議案については、教育委員会会議規則第10条第1項第3号により、長の作成する議会の議案に関する事。教第28号議案、教第29号議案、教第30号議案については、同項第4号により、社会教育委員及び法律または条例に基づき設置する附属機関の委員の委嘱及び解嘱並びに任免に関する事。協議事項8、協議事項9、報告事項1、報告事項2、報告事項4、報告事項6については、同項第6号により、会議を公開することにより教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれのある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるものにそれぞれ該当すると思われるので、非公開とさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(5名の賛成により非公開案件を決定)

### **報告事項3** 指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価（平成29年度）について

(長田教育長)

それでは報告事項3、指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価（平成29年度）についてです。こちらは、平成29年度の指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価の結果に関する報告となっていますが、この件について御質問、御意見等ございますでしょうか。

大体、評価結果は、全てA以上ということで、中にはAAというような評価もありますけれども、いかがでしょうか。

(今井委員)

去年までとの比較でいうと、よりいい評価であるAAが16から13とちょっと減っていて、Aが増えているような状況なんですね。そのあたりの背景事情と伺いますか、何か具体的にわかるのであれば教えていただけますか。

(仲田教育企画担当課長)

一館一館の積み上げにはなりますが、スポーツ施設で去年までAAだったものがAになったものが幾つかあります。中央体育館ですとか、垂水体育館、ポートアイランドホールです。こちらも回転というか、集客力が少し落ちたというようなところ。あと、中央体育館や垂水体育館にしても、その利用の状況が少し目標より下回ったというようなところかと思えます。

(今井委員)

すごく基本的なことですが、ポートアイランドホールというのは教育委員会の所管とい

うことになっていますが、やっていることを見ると、余り教育委員会とは違う、むしろ違う局とかのほうがよりふさわしいような気もするんですが、余りそういう議論というのはないのですか。

(仲田教育企画担当課長)

確かに集客施設的な役割もあります。

(後藤教育次長)

基本は一応体育施設ということですが。

(仲田教育企画担当課長)

ただ、利用の状況が現在は少し違ってきます。

(今井委員)

コンサートとかのイメージがありますね。

(後藤教育次長)

実際としてはそういう興業系が今は開催件数として優位を占めていると思います。ただ施設の成り立ちとしては、もともとは体育施設としてスタートしているということから教育委員会の所管です。

(今井委員)

今、体育施設としての利用は一応あることはあるんですか。

(後藤教育次長)

あることはあります。

(今井委員)

何とか教室とかを持っているというのは、どこかでやっていたよね。

(後藤教育次長)

綱引き大会とかもやっていたと思います。

(長田教育長)

スポーツ関係の施設も含めて、平成30年度から国際スポーツ関係は所管を市民参画推進局に移しました。国際スポーツ以外の残りのスポーツ関係は教育委員会の所管となっています。

ます。それを来年度以降どうするのかというのは、引き続き検討していきます。ことしは過渡期と言っているのでしょうか。31年度で一回整理をする方向で今、市の中では市長部局ともそういう話をしています。何となく違和感があるのは、一般の方も感じておられるかもしれません。

(山本委員)

管理運営ということで、AAとかAとか、このあたりは後に出て来る評価を読んでも、昨年とそう大きく変わるわけではないのかなという印象は持ちます。全ての施設を知っているわけではないのですが、大方の施設はやはりだんだんと老朽化したり、今年度も幾つかのところで壁がちょっと朽ちてきたりというのも含めて、ちょうど同じ時期に建てられたところが同じように老朽化している部分もあるので、その辺の安心・安全面を含めた、先を見越した改修改築計画みたいなものも、管理運営からすると非常に大きなウエイトをこれから先は占めてくると思うので、やはり早目早目に考えていかないといけないと思います。特に区の体育館なんかを見に行くと、本当に大丈夫かなということも含めると、この先必ずそこに費用が発生してくるので、ちょっとそのあたりも見越した改修・改築計画もまた必要かなということを思いました。

(後藤教育次長)

西日本豪雨の際に、王子スポーツセンターが避難所になったのですが、雨漏りがして非常に避難されている方に御迷惑をおかけしました。その点、議会からも同様の御指摘もいただいていますので、なるべく計画的に修繕を進めていけるように今後検討していきたいと考えています。

(山本委員)

よろしくをお願いします。

(長田教育長)

その他、ございませんか。

(今井委員)

それぞれの評価表で収支の状況が挙げられているのですけれども、収支を見ると赤字になっているようなところも結構あるのですが、それはどうされているのですか。相当赤字の施設も幾つかあると思いますが。

(仲田教育企画担当課長)

例えば一つは、風見鶏の館・ラインの館があるかと思います。これは実際にかかった管

理業者の費用と、神戸市からの指定管理料で比較をすると赤字になっています。ここでは、物販とかそういったもので収支を補填しているという点が一つの事例としてあります。

(今井委員)

図書館で赤になっているところだと、補填もできないですね。例えば最後にある東灘図書館とかも赤字ですね。

(仲田教育企画担当課長)

指定管理者としての収支ですので確認します。

(浜本総務部長)

その辺は、協議も入ってこようかと思いますが、基本的に指定管理料は御提案があった内容で契約ということですから、赤字が出た分については補填がないというのが基本だと思います。理由があったりとか、いろいろそういうものがあると思いますので、このときの決算なりを見ながら話し合いをしているところもあると思います。ちょっと個々で今、どういう結果だったかについては、今手元にはないですけど、済みません。

(仲田教育企画担当課長)

本社経費とかの按分の仕方もあるかもしれませんが、確かに大きな赤字のところがありますので、ちょっと確認させていただきます。

(今井委員)

ちなみに収益施設で使用料とか、ポートアイランドホールとかであれば使用料から一部を市へ納付していただいているのですか。

(後藤教育次長)

ここは利用料金制という形をとっています。

(今井委員)

利用料金制はこのポートアイランドホール以外だと、どこがありますか。

(仲田教育企画担当課長)

ポートアイランドスポーツセンター、ポートアイランドホール、洞川教育キャンプ場の3つです。

利用料金制について、基本的に指定管理の支出についてはその収入で賄っていただいて、さらに黒の部分については協定に基づいて市のほうへ納付いただきます。

(今井委員)

ポートアイランドスポーツセンターの収支状況を見ると、市への納付金の記載がありません。ポートアイランドホールの方は、収支状況の①のところで、利用料金収入が幾らで、ここから市への納付金が幾らという記載があるんですけど、ポートアイランドのスポーツセンターの方の同じ欄には市への納付金の記載がありません。

(仲田教育企画担当課長)

収入の状況も含めて、もう一回確認します。済みません。

(長田教育長)

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

(長田教育長)

はい、それでは次の報告事項に移ります。

## **報告事項 5** 組織風土改革のための有識者会議について

(長田教育長)

報告事項 5、組織風土改革のための有識者会議についてです。こちらは、8月7日に行われた第2回目になる組織風土改革のための有識者会議に関する報告です。

当日の会議内容の報告については、この公開の場でさせていただき、あと、今後のあり方、特に組織体制のあり方等についてはいろいろな御意見があろうかと思いますが、そちらの方は後程、非公開の中でやらせていただきたいと思います。まずは8月7日の報告ということで、この場ではお願いしたいと思います。

御質問、御意見ございましたらお願いします。

(今井委員)

お願いしているスケジュールがすごくタイトなんですけれども、委員の先生方はいかがな感じですか、そのあたり御不満というか、回数とかについて。

(吉田組織改革担当課長)

次回が27日の月曜日を予定しているのですが、第3回目が終わった後で中間取りまとめを出していただくという予定になっていて、それにあわせて進めないといけないと

いうことで、一応、座長の山下先生と、座長代理の川上先生にまずは中間取りまとめの案を次回提示していただくような形で第3回目の会議をするということで考えています。お二人に無理なお願いを現在しているところです。

(今井委員)

会議と会議の間にも、そこでいろいろとやり取りをしていただいている感じですか。

(後藤教育次長)

もう相当頻繁にやりとりをさせていただいています。元々9月上旬をめどに、この中間取りまとめ——ただこれはあくまでも中間取りまとめですけども、そこで一定まずは整理をしようという前提でスタートしていますので、委員の先生方もそれはお含みおきいただいているものと考えています。

(吉田組織改革担当課長)

2回目が終わってから、また20日ほど開きますので、今現在はメール等で第2回目の議事要旨とかをお送りして、追加の意見などを募っているところです。

(山本委員)

有識者会議のほうで学校長へのアンケートとか、それから今回は事務局職員へのアンケートを実施して、こういった形で実態をきちっと調査していただいていますので、これを生かした上での提案になるような形でお願いをできたらと思います。

(長田教育長)

いずれにしてもタイトなスケジュールなのは間違いないところで、さきほど後藤からも話がありましたように、とにかく一定の取りまとめをしていただきますが、第2部のほうで関係することも多々出てきていると思いますから、それも含めて最終の意見取りまとめに全てを反映をしていただくという、そういう感じですね。

これに関しては、また後ほど御意見をお伺いしたいと思いますので、とりあえずはよろしいですか。

(「はい」の声あり)

(長田教育長)

ありがとうございます。

**その他報告事項** 主要行事の報告と予定

(長田教育長)

それでは、その他報告事項で、主要行事の報告と予定ということで、8月6日以降の主要行事と今後の行事予定と、それから次回の教育委員会会議の日程ということです。

御質問ございませんでしょうか。来年度の教員採用試験の第二次選考なり、またいろいろとお願いをしていますし、各校種の校長会、園長会との意見交換会も予定されています。またよろしく申し上げます。

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

(長田教育長)

それでは他に教育委員の皆さん方からこの会議で取り上げるべき項目なり、何でも結構ですが、何かございましたらお願いをしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

では後日でも結構ですので、何かございましたら事務局のほうまでお寄せいただきたいと思います。

ではここで公開案件については全て終了となります。

(傍聴者退席)

## **報告事項1** 平成29年度神戸市各会計予算繰越報告の件（教育委員会所管分）について

(長田教育長)

それでは続いて報告事項1です。平成29年度神戸市各会計予算繰越報告の件、教育委員会所管分についてです。これは事前に資料をお渡しできていませんでしたので、簡単に説明をお願いします。

(田代総務課長)

こちら決算の関係になっていきますが、先程決算のところでも報告させていただきましたけれども、繰越の金額確定の内容を報告するものです。

2ページをお開きください。予算繰越明許費繰越計算書となっています。こちらは去る平成30年1月29日の教育委員会会議で御審議いただいた繰越明許費について繰り越しの金額が確定したというものです。

表の最上段のとおり、1月時点における繰り越し予定の金額は73億2,665万円でしたが、先ほどの決算の確定により、翌30年度への繰越額の総額は71億5,421万2,000円となっています。その使い道ですけれども、特別支援学校のスクールバス購入、高専の施設改修など



7事業での執行を行うというものです。繰越の理由については、各事業とも工程調整という理由で繰り越すものです。

裏面の3ページになりますが、各事業における工事等の詳細を備考欄に掲げています。こちらは主に29年度中の補正予算で繰り越し前提で予算化されている事業がほとんどです。

以上、簡単ですけれども、報告事項1平成29年度神戸市各会計予算繰越報告のうち教育委員会所管分として御説明申し上げました。よろしく申し上げます。

(長田教育長)

この件について、御質問はございませんでしょうか。

よろしいですか。

(「はい」の声あり)

**閉会：午後4時1分**